

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

## [印刷用PDFファイル](#)

### 建設経済情報「速報値」(6月報告)

平成17年 6月10日

企画部 技術管理課

#### <東北地方の現況と見通し>

#### 17年5月における公共工事請負金額は、前年 同月比4.5%減の745億円となった。

東北地方における建設経済の景気動向は、建設工事受注金額が増加となっているものの、公共工事請負金額、建築物着工床面積、新設住宅着工戸数が減少となっている。

17年4月の建築物着工床面積は前年同月比11.4%の減、新設住宅着工戸数は前年同月比16.2%の減、建設労働需給不足率は▲0.2%と過剰傾向となっている。

17年5月の企業倒産は件数で前年同月比100.0%と横這いとなっている。負債額では前年同月比44.2%の減少となっている。

なお、建設業の倒産件数は30件と全産業で最多となっている。

<施工>	<a href="#">公共工事請負金額</a>	<a href="#">建設工事受注金額</a>	<a href="#">建築物着工床面積</a>
	<a href="#">新設住宅着工戸数</a>	<a href="#">16年度事業費等 見込み額</a>	
<労働>	<a href="#">建設労働需給の不足率</a>		
<倒産>	<a href="#">企業倒産</a>		

施工

1. 公共工事請負金額 (17年5月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で4.5%減の745億円となっている。

内訳は、公団・事業団等 (175.2%増) が増加となっているものの、地方公社 (44.6%減)、国 (35.0%減)、県 (21.6%減) および市区町村 (2.1%減) が減少となっている。

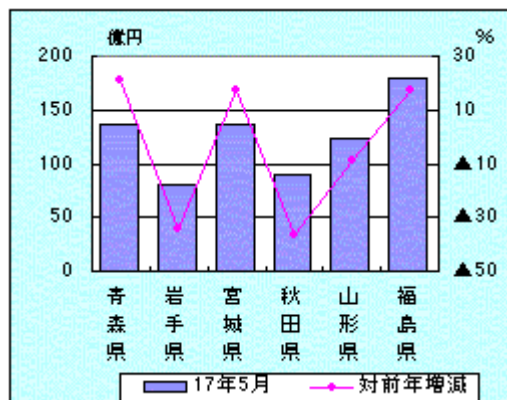
県別の前年同月比では、青森県 (21.1%増)、宮城県 (17.3%増) および福島県 (17.0%増) が増加となっているものの、秋田県 (36.7%減)、岩手県 (34.4%減) および山形県 (8.9%減) が減少となっている。

[→ top](#)

公共工事請負金額

単位:億円 %

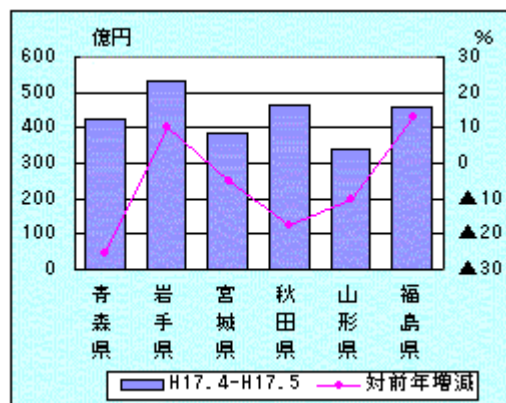
	17年5月	対前年増減
東北計	745	▲4.5
青森県	136	+21.1
岩手県	81	▲34.4
宮城県	136	+17.3
秋田県	89	▲36.7
山形県	123	▲8.9
福島県	180	+17.0



公共工事請負金額年度内累計

単位:億円 %

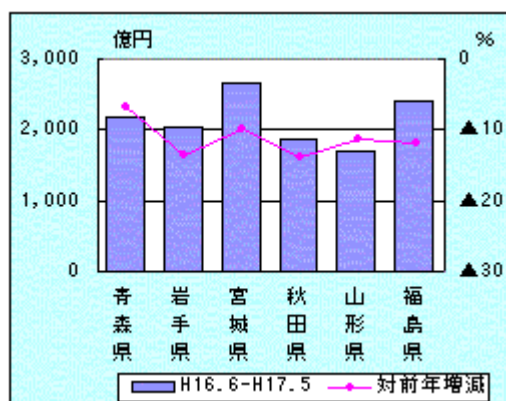
	H16.4-H16.5	H17.4-H17.5	対前年増減
東北計	2,809	2,605	▲7.3
青森県	571	424	▲25.7
岩手県	481	530	+10.1
宮城県	407	386	▲5.2
秋田県	566	466	▲17.6
山形県	377	339	▲10.0
福島県	407	460	+13.0

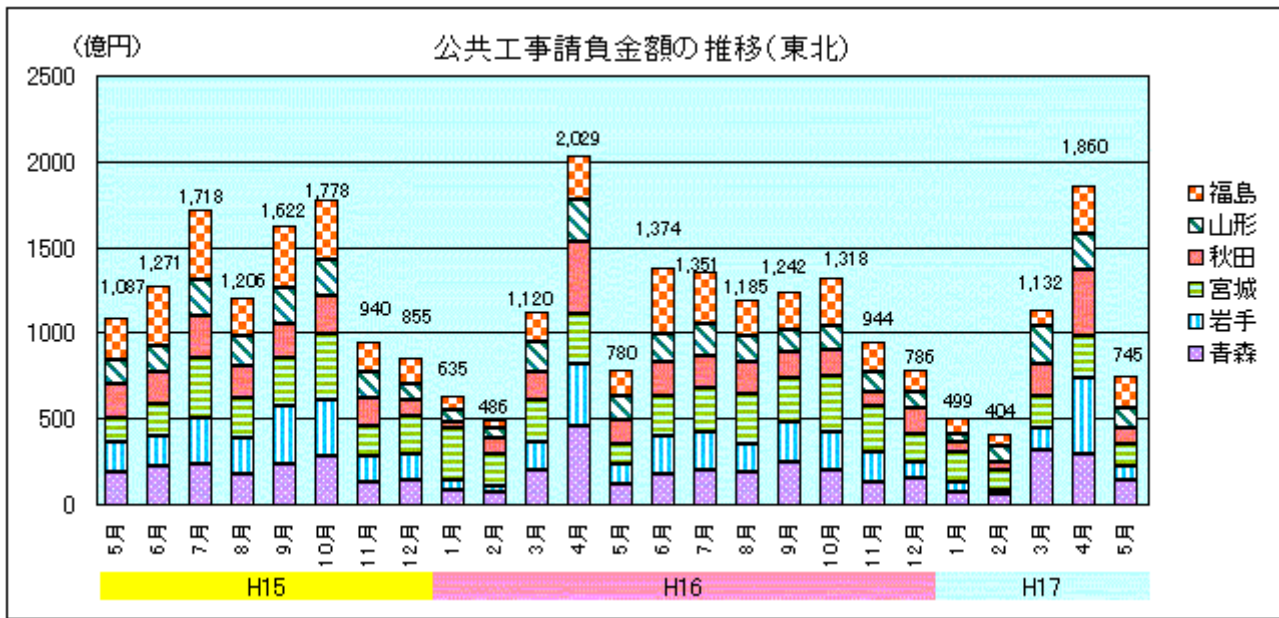


公共工事請負金額1年累計

単位:億円 %

	H15.6-H16.5	H16.6-H17.5	対前年増減
東北計	14,442	12,842	▲11.1
青森県	2,327	2,170	▲6.7
岩手県	2,368	2,047	▲13.6
宮城県	2,962	2,672	▲9.8
秋田県	2,157	1,861	▲13.7
山形県	1,901	1,688	▲11.2
福島県	2,728	2,404	▲11.9





## 2. 建設工事受注金額 (17年3月実績。国土交通省)

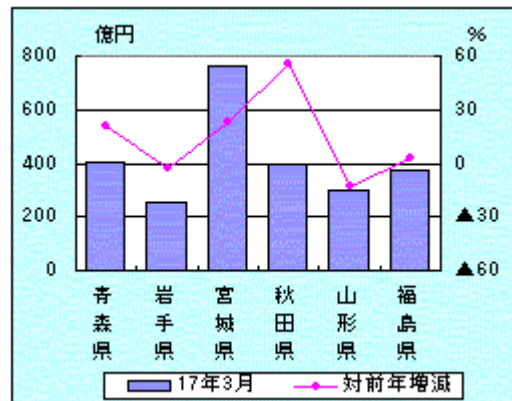
全国の受注高は7兆2,262億円で、前年同月比9.6%増となった。  
 東北は前年同月比で山形県(12.9%減)および岩手県(3.0%減)が減少となっているものの、秋田県(55.4%増)、宮城県(23.2%増)、青森県(21.3%増)および福島県(3.1%増)が増加となり、全体で14.5%増の2,486億円となった。

[→ top](#)

### 建設工事受注金額

単位:億円 %

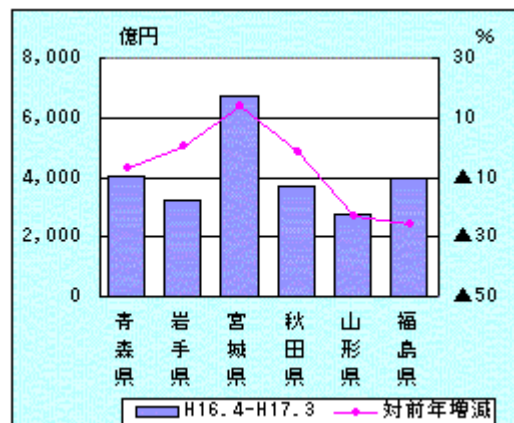
17年3月	受注高計	対前年増減
全国	72,262	+9.6
東北計	2,486	+14.5
青森県	407	+21.3
岩手県	252	▲3.0
宮城県	759	+23.2
秋田県	395	+55.4
山形県	297	▲12.9
福島県	376	+3.1



### 建設工事受注金額年度内累計

単位:億円 %

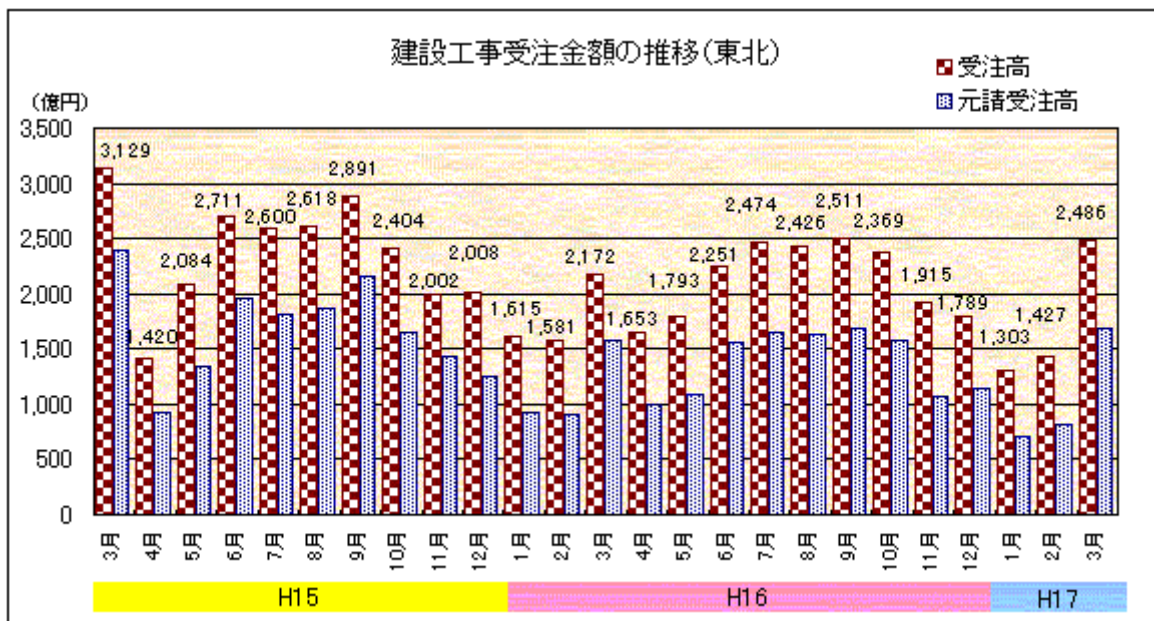
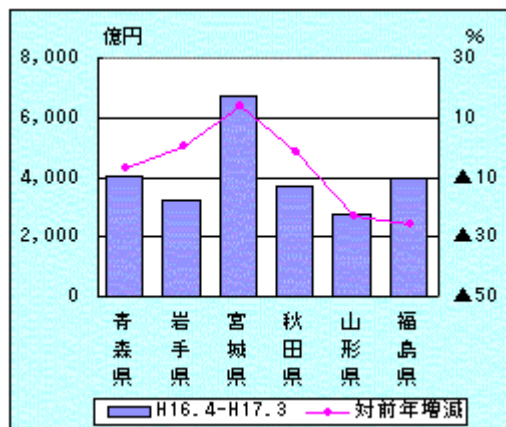
	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
全国	529,254	544,743	+2.9
東北計	26,108	24,397	▲6.6
青森県	4,309	4,016	▲6.8
岩手県	3,253	3,258	+0.2
宮城県	5,910	6,729	+13.9
秋田県	3,718	3,667	▲1.4
山形県	3,608	2,784	▲22.8
福島県	5,310	3,943	▲25.7



## 建設工事受注金額 1年累計

単位:億円 %

	H15.4-H16.3	H16.4-H17.3	対前年増減
全国	529,254	544,743	+2.9
東北計	26,108	24,397	▲6.6
青森県	4,309	4,016	▲6.8
岩手県	3,253	3,258	+0.2
宮城県	5,910	6,729	+13.9
秋田県	3,718	3,667	▲1.4
山形県	3,608	2,784	▲22.8
福島県	5,310	3,943	▲25.7



### 3. 建築物着工床面積 (17年4月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用(3.4%減)は減少したが、非居住用(10.3%増)は増加したため、全体では1.8%増の15,684千㎡となった。

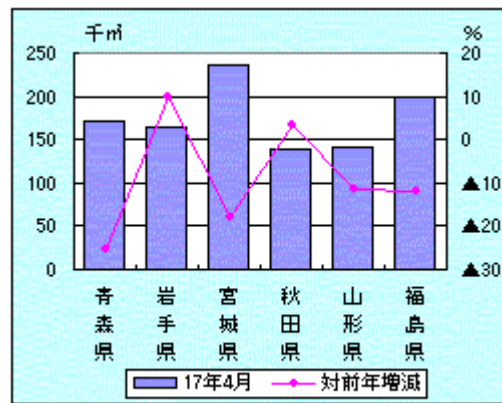
東北は前年同月比で岩手県(9.9%増)および秋田県(3.5%増)が増加となっているものの、青森県(25.3%減)、宮城県(18.0%減)、福島県(12.1%減)および山形県(11.5%減)が減少となり、全体では11.4%減の1,056千㎡となった。

[→ top](#)

### 建築物着工床面積

単位:千㎡ %

	17年4月	対前年増減
全国	15,684	+1.8
東北計	1,056	▲11.4
青森県	171	▲25.3
岩手県	165	+9.9
宮城県	237	▲18.0
秋田県	140	+3.5
山形県	142	▲11.5
福島県	200	▲12.1

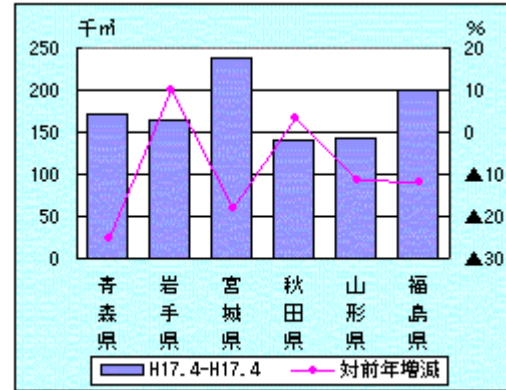


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

### 建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡ %

	H16.4-H16.4	H17.4-H17.4	対前年増減
全国	15,400	15,684	+1.8
東北計	1,192	1,056	▲11.4
青森県	229	171	▲25.3
岩手県	150	165	+9.9
宮城県	289	237	▲18.0
秋田県	136	140	+3.5
山形県	160	142	▲11.5
福島県	227	200	▲12.1

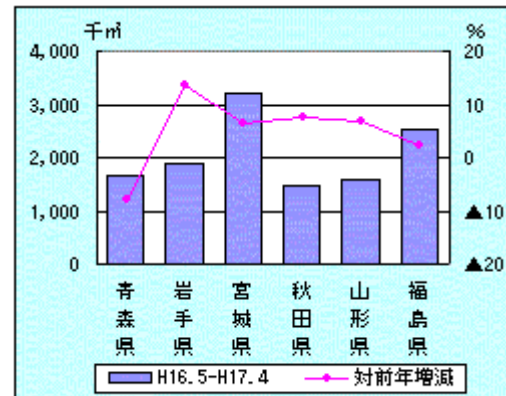


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

### 建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡ %

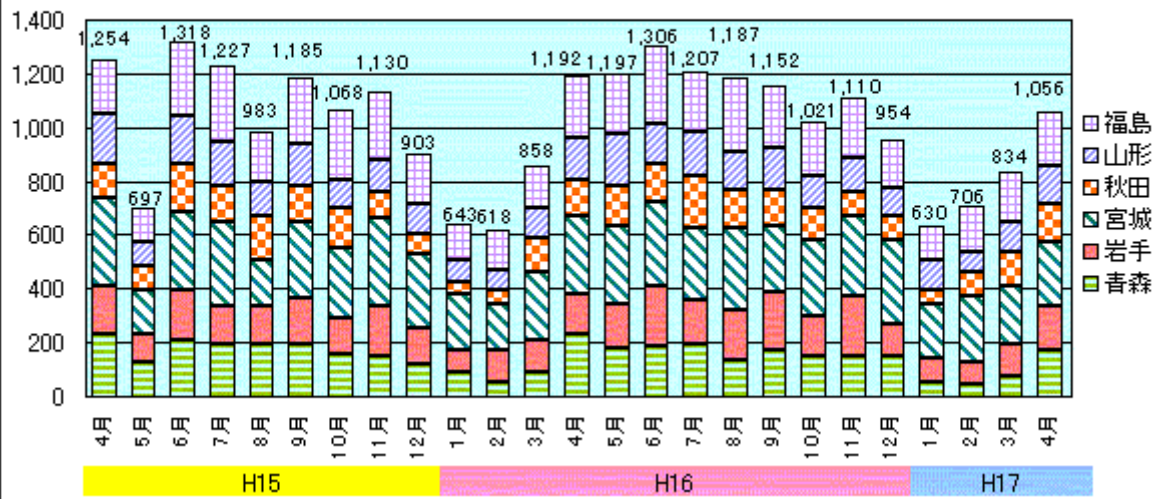
	H15.5-H16.4	H16.5-H17.4	対前年増減
全国	171,019	183,058	+7.0
東北計	11,822	12,360	+4.6
青森県	1,794	1,650	▲8.0
岩手県	1,668	1,896	+13.7
宮城県	3,027	3,223	+6.5
秋田県	1,368	1,471	+7.5
山形県	1,481	1,579	+6.6
福島県	2,484	2,543	+2.4



※対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。

### 建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



#### 4. 新設住宅着工戸数 (17年4月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(5.5%減)、分譲住宅(1.3%減)は減少したが、貸家(7.2%増)、給与住宅(22.5%増)は増加したため、全体では0.6%増の96,740戸となった。

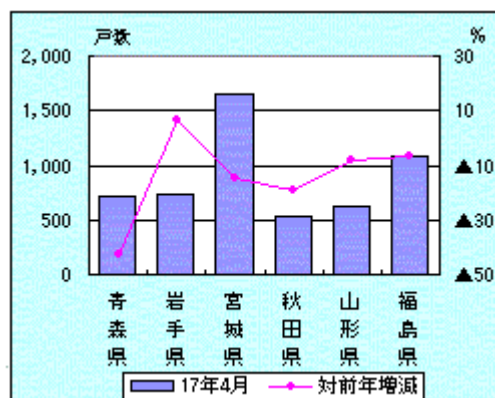
東北は前年同月比で岩手県(6.6%増)が増加となっているものの、青森県(42.8%減)、秋田県(19.0%減)、宮城県(14.6%減)、山形県(8.1%減)および福島県(6.6%減)が減少となり、全体で16.2%減の5,339戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数 %

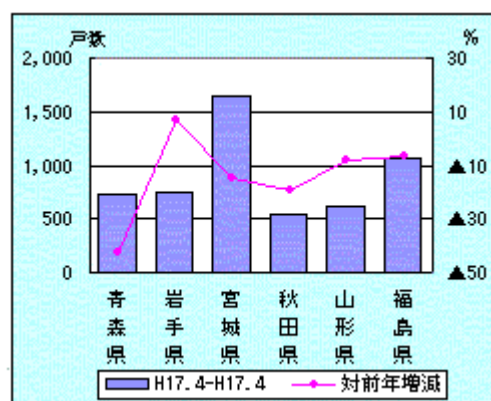
	17年4月	対前年増減
全国	96,740	+0.6
東北計	5,339	▲16.2
青森県	721	▲42.8
岩手県	740	+6.6
宮城県	1,650	▲14.6
秋田県	538	▲19.0
山形県	616	▲8.1
福島県	1,074	▲6.6



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数 %

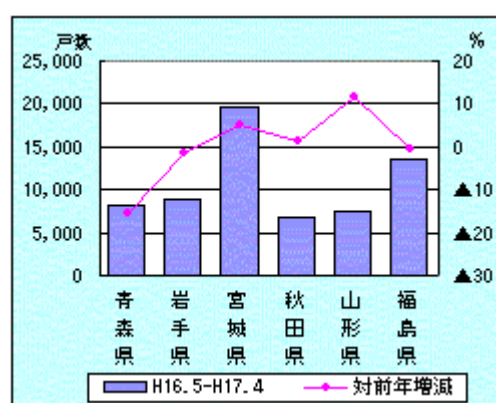
	H16.4-H16.4	H17.4-H17.4	対前年増減
全国	96,178	96,740	+0.6
東北計	6,369	5,339	▲16.2
青森県	1,260	721	▲42.8
岩手県	694	740	+6.6
宮城県	1,931	1,650	▲14.6
秋田県	664	538	▲19.0
山形県	670	616	▲8.1
福島県	1,150	1,074	▲6.6



新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数 %

	H15.5-H16.4	H16.5-H17.4	対前年増減
全国	1,169,551	1,193,600	+2.1
東北計	64,309	64,394	+0.1
青森県	9,599	8,124	▲15.4
岩手県	8,952	8,822	▲1.5
宮城県	18,726	19,665	+5.0
秋田県	6,787	6,874	+1.3
山形県	6,648	7,419	+11.6
福島県	13,597	13,490	▲0.8



### 新設住宅着工戸数の推移(東北)



### 5. 16年度事業費等見込み額 (16年12月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

16年度における東北全体の事業費は2兆1,942億円、前年度精算額比は7.5%減となっている。本工事費は1兆9,078億円、前年度精算額比は14.2%減となっている。

なお、第3四半期まで(4月~12月)の本工事費発注額は、1兆6,018億円となり、発注率は約84.0%となっている。

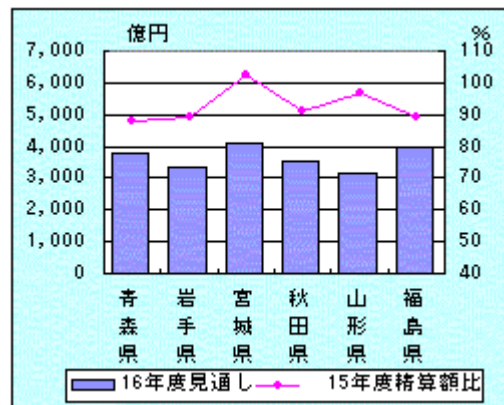
[→ top](#)

#### 16年度事業費等見込み額

##### 1) 事業費

単位:億円 %

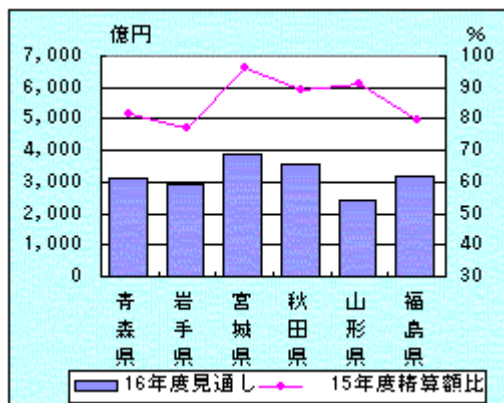
	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	21,942	23,712	92.5
青森県	3,779	4,294	88.0
岩手県	3,372	3,790	89.0
宮城県	4,120	4,033	102.2
秋田県	3,510	3,847	91.2
山形県	3,170	3,274	96.8
福島県	3,991	4,474	89.2



##### 2) 本工事費

単位:億円 %

	16年度 見通し	15年度 精算額	15年度 精算額比
東北計	19,078	22,241	85.8
青森県	3,105	3,799	81.7
岩手県	2,902	3,762	77.1
宮城県	3,854	4,000	96.4
秋田県	3,594	4,014	89.5
山形県	2,444	2,682	91.1
福島県	3,179	3,984	79.8



## 労働

### 1. 建設労働需給の不足率（17年4月調査。国土交通省）

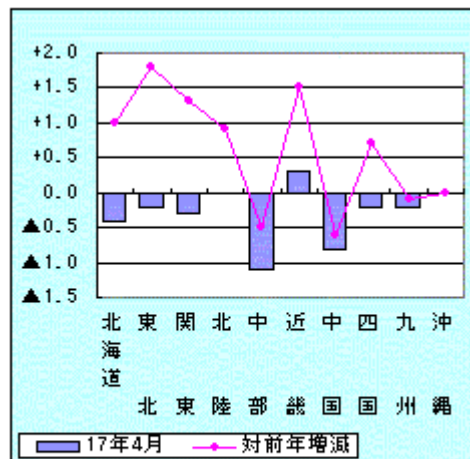
全国8職種計の不足率（原数値）は、▲0.2と過剰傾向となっている。

東北管内における不足率（原数値）も、▲0.2と過剰傾向となっている。

[→ top](#)

建設労働需給の不足率(8職種計 %)

	17年4月	対前年増減
全国	▲0.2	+0.8
北海道	▲0.4	+1.0
東北	▲0.2	+1.8
関東	▲0.3	+1.3
北陸	0.0	+0.9
中部	▲1.1	▲0.5
近畿	+0.3	+1.5
中国	▲0.8	▲0.6
四国	▲0.2	+0.7
九州	▲0.2	▲0.1
沖縄	0.0	0.0

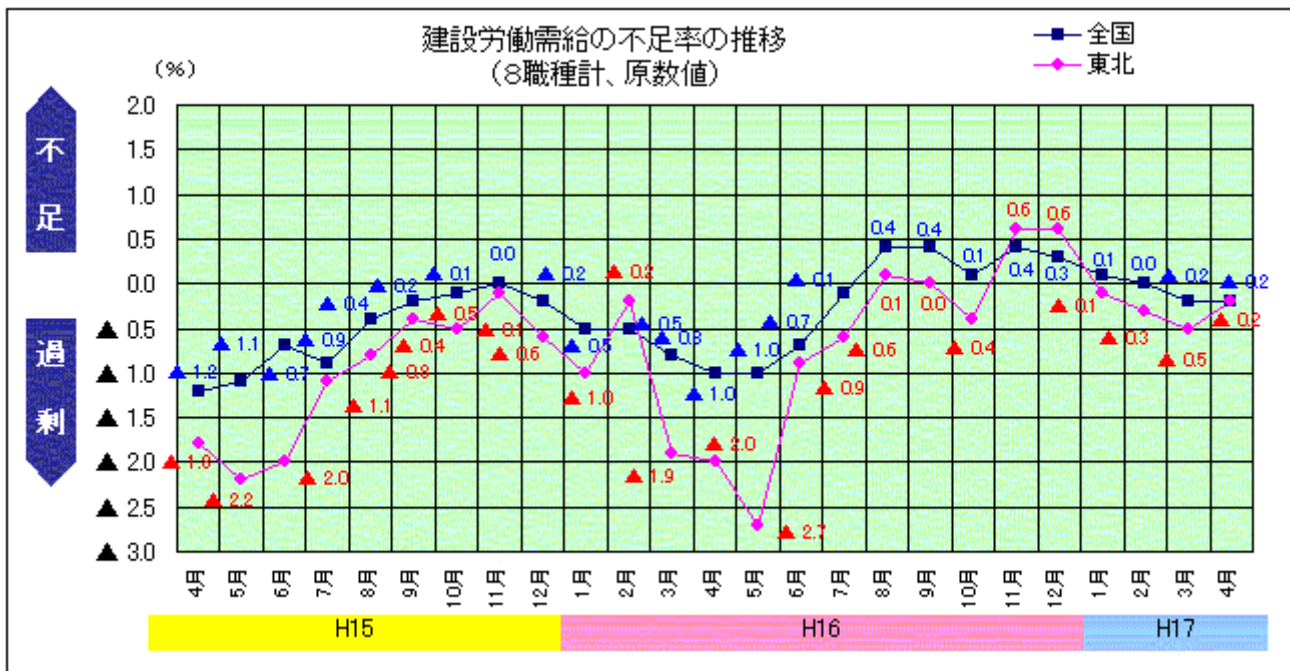


<備考>

1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値

2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。

3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。





# 1. 企業倒産 (17年5月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比100.0%の67件と横這いとなっている。県別では、青森県(185.7%)、秋田県(180.0%)が増加、宮城県(94.4%)、山形県(88.9%)、福島県(72.2%)、岩手県(70.0%)が減少となっている。

負債額では秋田県(164.6%)が増加、宮城県(89.1%)、岩手県(69.7%)、青森県(36.1%)、山形県(30.8%)、福島県(12.5%)が減少となり全体でも44.2%減少している。

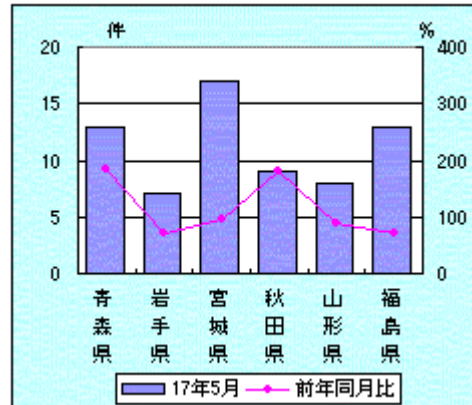
なお、建設業の倒産件数は前年同月比93.7%となっており、全産業で最多の30件となっている。

[→ top](#)

## 企業倒産状況

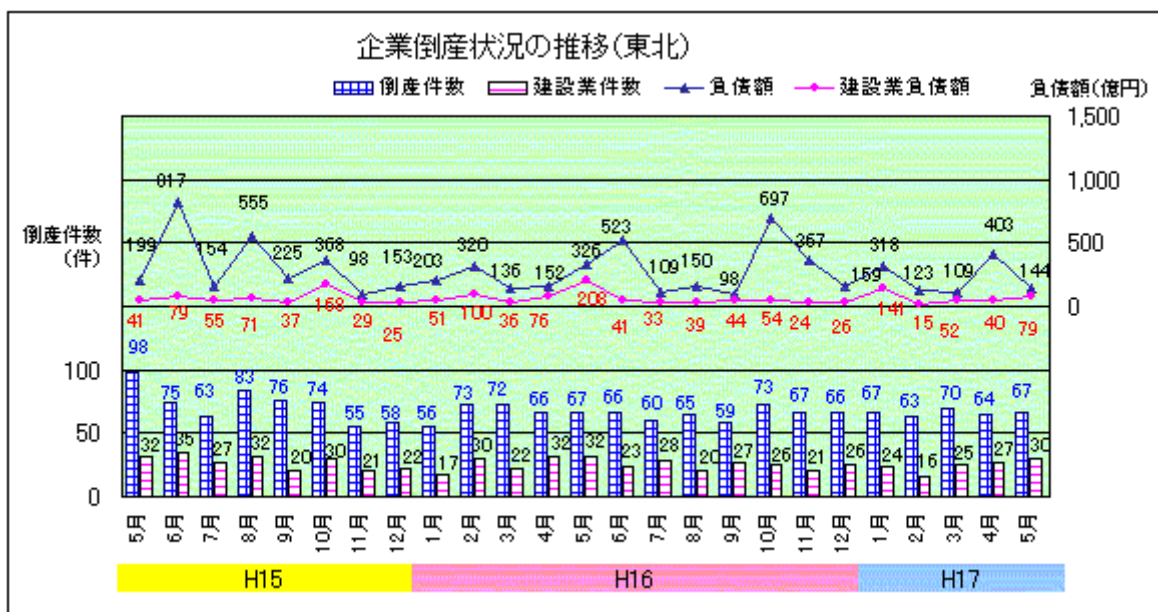
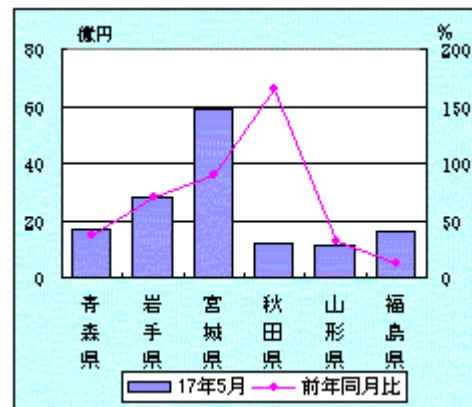
### 1) 件数

	17年5月	前年同月比
東北計	67	100.0
青森県	13	185.7
岩手県	7	70.0
宮城県	17	94.4
秋田県	9	180.0
山形県	8	88.9
福島県	13	72.2
東北計のうち建設業	30	93.7



### 2) 負債額

	17年5月	前年同月比
東北計	144	44.2
青森県	17	36.1
岩手県	28	69.7
宮城県	59	89.1
秋田県	12	164.6
山形県	11	30.8
福島県	16	12.5
東北計のうち建設業	79	38.1



企業倒産件数年度内累計

	単位:件 %		
	H16.4-H16.5	H17.4-H17.5	対前年増減
東北計	199	191	▲1.5
東北計のうち 建設業	64	57	▲10.9

企業倒産件数1年累計

	単位:件 %		
	H15.6-H16.5	H16.6-H17.5	対前年増減
東北計	818	787	▲3.8
東北計のうち 建設業	320	299	▲8.4

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円 %		
	H16.4-H16.5	H17.4-H17.5	対前年増減
東北計	478	547	+14.4
東北計のうち 建設業	284	119	▲58.1

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円 %		
	H15.6-H16.5	H16.6-H17.5	対前年増減
東北計	3,507	3,200	▲8.8
東北計のうち 建設業	995	588	▲40.7

## 景気

### 1. 企業短期経済観測 (2005年3月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

☆☆ 2005年3月調査が最新のデータとなっております。2005年4月報告から内容は同じです。 ☆  
☆

#### 1) 業況判断

足もとは、製造業(前回+1→今回▲13)の悪化を主因に、2期連続で「悪い」超幅が拡大(同▲16→同▲22)。

もともと、先行きは、「悪い」超幅の縮小を予測(同▲22→同▲19)。

製造業は、電気機械(前回比▲23%ポイント)が「悪い」超へ転化したことを主因に、全体でも「良い」超から「悪い」超へ転化(同▲14%ポイント)。なお、業況判断の「悪い」超は03年12月調査以来、5期振り。

先行きは、電気機械や食料品等の業種で改善を予想しているため、「悪い」超の縮小を予測。

非製造業は、建設・不動産のほか卸・小売が天候要因もあって不冴えなため、大幅な「悪い」超を持続。

先行きは、建設・不動産が一段の悪化を見込んでいるが、小売、飲食店・宿泊等で改善を予想しているため、全体では横這いを予測。

#### 2) 売上高・経常利益

##### (1) 2004年度実績見込み

製造業は、電気機械が在庫調整から下方修正したものの、輸送用機械や鉄鋼等の好調に支えられ、増収(前年度比+6.2%)、増益(同+8.0%)の見通し。

非製造業は、売上高は前年並み(前年度比+0.7%)ながら、経常利益は情報通信や建設業などの競合を背景とした利益率の悪化から、前年度比▲2割強の減益となる見込み(同▲22.0%)。

##### (2) 2005年度計画

製造業は、デジタル関連需要の回復が見込まれる電気機械を中心に売上高は前年並み(前年度比▲0.1%)、経常利